

「第6次大阪府文化振興計画(案)」に対する府民意見等と大阪府の考え方について

「第6次大阪府文化振興計画(案)」について、次のとおり府民からのご意見等を募集し、これに対する大阪府の考え方を取りまとめましたので、お知らせします。

募集期間:令和8年1月30日(金曜日)から令和8年3月2日(月曜日)まで

募集方法:電子申請・郵送・ファクシミリ

募集結果:3名から、3件の意見提出がありました。(うち意見の公表を望まないもの1件)

いただいたご意見に対する大阪府の考え方は以下のとおりです。

No.	意見	大阪府の考え方
1	<p>大阪のダンス文化はレベルが高い。大阪府市が世界中からダンサーを集め、ダンスキング、ダンスクイーンの大会を毎年開催し、アジアのダンス文化の国際的な発信地としての地位を確立してほしい。</p>	<p>いただいた内容につきましては、今後の取組を進めていくうえで、参考とさせていただきます。</p>
2	<p>p.14 ① 文化芸術拠点の充実や機能強化の4番目、enocoに関する記述について</p> <p>最後の一文に「府内外への効果的な発信に取り組むとともに」を追加 →「また、文化芸術についての様々な情報の一元化を図り、府内外への効果的な発信に取り組むとともに、府内の文化団体や芸術家等に対するワンストップ窓口の機能を確立します。」</p> <p>理由:大阪府内の多くの文化芸術活動は、情報発信に課題を抱えています。良い活動をしていても情報発信がうまくできず、集客に苦戦しているという話はよく聞きます。府民が文化芸術に触れる機会を増やすためにも、情報発信は早急に取り組むべき課題です。本セクションの2つ前の項目で「府内各地の劇場やホール、音楽堂などが、文化の創造・発信の拠点となるよう努める」とありますが、enocoは大阪府唯一のアートセンターとして、特にその機能を強化すべきです。文化芸術の情報の一元化は重要な取り組みですが、それが有効に発信されなければ意味がありません。よって「府内外への効果的な発信に取り組むとともに」という文言を追加していただきたいです。</p>	<p>enocoにおいて、文化芸術に関する情報の発信を行うことは重要であると認識しています。</p> <p>いただいたご意見を踏まえ、14ページ「第3章施策の具体的取組」の「①文化芸術拠点の充実や機能強化」中、4つ目の○の記載について、下記の通り追記を行いました。</p> <p>(追記前)</p> <p>「また、文化芸術についての様々な情報の一元化を図り、府内の文化団体や芸術家等に対するワンストップ窓口の機能を確立します。」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>(追記後)</p> <p>「また、文化芸術についての様々な情報の一元化を図り、<u>府内外への効果的な発信に取り組むとともに</u>、府内の文化団体や芸術家等に対するワンストップ窓口の機能を確立します。」</p>